



須坂市立常盤中学校だより

碧 空

平成 24 年

8 月 31 日 (金)

第 8 号

2 学期 始業式 生徒の決意から

1 年 2 組 秋元 結羽さん

① 勉強や学習方法の工夫
授業の開始時刻に遅れない。授業に集中する。

家庭学習を工夫し、復習をしっかりと行いたい。

② 部活動

剣道部では、基本練習から応用練習まで頑張り、苦手な技をうまくなりたい。また、新人戦では、いい成績を残したい。

③ クラスの活動

常盤祭では、体育会・音楽会などでクラスをまとめ、絆を深めたい。そして、よりよいクラスになるように頑張りたい。

2 年 2 組 根岸 優也 君

「けじめをつけて、いつでも素早い行動」

1 学期は、朝の部活動が終わって、朝読書が始まるまでの間の行動が遅く、朝読書準備がきちんとできないことがあった。また、休み時間に友達との話や遊びで、けじめがつけられない面があった。

2 学期は、けじめを大切に、3 分前行動に心がけ、気持ちのいい学校生活が送れるようにしたい。

3 年 3 組 坂口 翔悟 君

① 常盤祭

今年の常盤祭は、僕たち 3 年生が中心となって進める。委員会やクラスの活動等、しっかりと行い、体育会や音楽会ではいい成績を残したい。

② 受験勉強

2 学期から月 1 回のペースで総合テストが行われる。満足いく点数がとれるよう受験勉強に励み、自分の目標とする高校に合格できるようにしたい。

校長先生からは、ロンドン・オリンピックボクシング男子ミドル級で金メダルを獲得した村田諒太選手の

「金メダルは、夢ではなく目標であった。でも、この金メダルが僕の価値じゃない。これからの人生が僕の価値になる」

という言葉から

「2 学期は、常盤祭や 1.2 年生は新人戦がある。日常生活の充実なくして、常盤祭の成功はない。自分の目標に向かって、日々の生活に感謝しながら実行していこう」

というお話がありました。

そして、長野県知事・長野県教育委員長の「いじめの見逃さない長野県」をめざす共同メッセージ(右)の紹介がありました

平成 24 年 8 月 7 日

—長野県のすべての子どもたちへ—

“いじめを見逃さない長野県”をめざす共同メッセージ

長野県知事 河野 洋一郎
長野県教育委員会委員長 大嶋 和広

長野県に住んでいるすべての子どもたちに伝えたいことがあります。

“私たちは長野県からいじめをなくしたいと本気で考えています。いじめられている子どもがいたら、‘全力’でその子を守りたいと思っています。

いままで、‘私たちおとなは、いじめられた子どもたち、いじめでしまった子どもたち、いじめを避けてきた子どもたちの声や気持ちを、‘自分’に受けとめきれなかったことがあったかもしれません。

いじめられるのは、その子が悪いからではありません。いじめられていた人なんて誰一人いません。‘私たちは、いじめを絶対に見過ごしてはいけません’と思っています。

いじめをなくするためには、みなさんの‘能力’がどうしても必要です。あなたが、いじめを見つけたら、また自分がいじめを受けたら、勇気を出して、できるだけ早く、誰か身近なおとなに相談してください。

あなたの声をちゃんと聴くことができるように、私たちは、これから一生懸命に努力します。

自分のつらい気持ちをわかってくれるおとなが見つかるまで、絶対にあきらめないでください。あなたが困っている時に、必ず助けてくれるおとながいるということを、どうか信じてください。

みなさんが第 1 相談できる電話を用意して待っています。どんなことでもかまわないので勇気を出して相談してください。

● 子どもの権利支援センター 026-235-7458 または
● 24 時間いじめ相談電話 0570-078310

広島平和学習に参加して(一部)

3年2組 清水はるか

8月6日には、平和祈念式典へ参加しました。式典会場には世界中の人たちが集まっていて、子どもからお年寄りまでたくさんの方がいました。式典の中で私は、広島市長の平和宣言で「その怒りや憎しみを乗り越え、その辛さ・悲しさ・苦しみと共にその切なる願いを世界に伝えていきたいのです」という言葉がとても心に残っています。

一発の原子爆弾によって一瞬にしてすべてがなくなってしまった広島。唯一の被爆国として、絶対に戦争をくり返してはい

けないという強い思いを感じました。世界中の人々が平和について考える場なんだと思いました。

式典の後、平和資料館へ行きました。原爆投下による被害や当時の様子が展示されていました。黒こげになったお弁当箱、溶けてくっついてしまった瓦など当時のものがたくさんありました。目をそらしたくなるようなものばかりで、正直どう言葉にしたらいいかわかりませんでした。資料館に行ってみて、被害の大きさにビックリしました。もっともっと平和について真剣に考えなくてはならないと思いました。

不審者に注意を…

8月に本校生徒が不審者に出会う事件が2件ありました。いずれも塾の行き帰りで、一人で行く時です。不審者に出会わないため複数での登下校や防犯ブザーの携帯、保護者による塾の送迎等をお願いします。学校では、出会った時の対応として「関わらない、大声・防犯ブザー、逃げる等」や目撃情報の収集(不審者の特徴、車のNo.等)についても話をしています。

また、不審者情報については、まず警察への通報と学校への連絡をお願いします。警察では「ライポくん安心メール」として全県に配信し、学校では上高井の各学校へ生徒指導連絡として情報を共有しています。

非違行為防止に向けた職員研修の実施

昨今の長野県教職員による不祥事を受け、本校では「非違行為防止」に向けて、非違行為にあたる事象の洗い出し、チェックシートによる見返し、須坂市教育委員会の久保田指導主事による講話、非違行為防止のための小グループによる熟議等を行いました。

そして、以下の事柄について、誓いを新たにしました。

誓い

私は、長野県須坂市の教職員として自覚と責任を持ち、下記のことについて固く誓います。

記

1. 交通法規を遵守することはもちろん、模範的な運転に努めるとともに、絶対に飲酒運転を行いません。
2. 言葉の暴力を含め、体罰は行いません。
3. セクシャルハラスメントをはじめ、信用失墜行為は行いません。
4. 個人情報の取り扱いには十分留意し、成績等は許可なく持ち出しません。

平成24年7月25日
須坂市立常盤中学校

氏名

印